

「尾花沢市国土強靱化地域計画（案）」に対するご意見とそれに対する市の考え方

尾花沢市国土強靱化地域計画（案）に対するパブリックコメントを実施した結果、2件のご意見をいただきました。提出された貴重なご意見について十分に検討のうえ、それに対する市の考え方を次のとおりまとめましたのでお知らせします。この度は、貴重なご意見誠にありがとうございました。

1. 募集期間

令和2年7月14日（火）から令和2年7月24日（金）

2. 意見応募状況

- (1) 提出者 2名
- (2) 意見件数 5件
- (3) 意見提出方法の内訳

提出方法	件数
直接持参	0件
郵送	0件
ファックス	0件
電子メール	5件

ご提出いただいたご意見については、住所・氏名などの個人情報を除き、原則として全文をそのまま転記したものを掲載しています。

問い合わせ先：総務課防災危機管理室

電話：0237-22-1111（内線 234）

3. ご意見とご意見に対する市の考え方

	ご意見	ご意見に対する市の考え方
1	P30 に記載のある「防災教育」に関してだが、学校教育での「防災教育」は限界があると思われる。そこで何年かに分け、市職員や「防災教育」に長けた外部講師を学校に派遣し、そこで講演なり実践なりを取り入れてはいかがか？	現在、学校教育における防災教育としては、社会科副読本による地域防災に関する学習や学校行事等のなかで防災学習会の開催などを行っています。より学習内容の充実を図るため、今後の防災教育のあり方や内容の充実に努めてまいります。
2	文中に何度か「上柳健康増進施設」の記載があったにもかかわらず、別表3では何も記載がないのはおかしいのではないか？また、今年7月にできた名木沢生涯スポーツ交流センターや宮沢地区地域福祉交流センターについても記載があってもいいのではないか。	上柳健康増進施設については、指定避難所の指定がなされており、避難所機能強化のため、今後、各種の必要な事業について検討してまいります。 名木沢生涯スポーツ交流センターについては社会体育施設、宮沢地区地域福祉交流施設は福祉施設として平時は活用しております。いずれの施設につきましても、地域の重要な防災拠点と位置付けております。上柳健康増進施設と同様、機能強化に関する各種事業を検討してまいります。
3	P7 及び別表 1 3 評価の実施手順において設定した 32 の「起きてはならない最悪の事態・・・ 分析・評価を行った。としているが【別表 1】脆弱性評価結果は施策分野毎の記述となっており整合性が取れていないと思われる。32 の事態ごとに整理すべきでは。	【別表 1】脆弱性評価結果については、施策分野ごとの推進方針 (P9～32) と関連付けて確認できるよう、項目順を並べ替えておりました。ご意見のとおり整理いたします。
4	P27 P68 石綿管更新による耐震化率の向上を R1 から R20 で 10% の整備計画であるがこのペースでは完了まで 100 年以上を要する。整備のペースアップを要望する。	水道管の更新による耐震化は本市の水道ライフラインの安定的な確保を図るうえで重要な課題となっております。財源の確保等が問題となっており、国・県等に対して支援を要望しながら、整備を推進してまいります。
5	P86 87 施策推進方策中 P22 の国土保全、P28 の 9 農林水産において農地・農業用施設等の保全管理を挙げているが個別の事業に現在農村集落で活用し	多面的機能支払交付金制度による農地、農道、水路等の保全管理は営農環境の向上のみならず、災害に強い国土保全に大きく寄与しています。今後とも事業を継続的に実

<p>農用地、水路、農道等の保全管理に効果がある多面的機能支払交付金を載せるべきでは。</p>	<p>施できるよう、個別事業一覧へ追加します。</p>
---	-----------------------------